

エコライフDAY 2013 報告書

～ みんなで地球環境を考えた行動をし、二酸化炭素を減らしました ～

第14回 実施日 2013年6月9日(日)



参加者

102,858人

1日で減らせた二酸化炭素の総量

101,260,601g

約 101.3 t

コメント・イラスト たくさんありがとう (^ ^)

項目	25	25	25	25	25
電気・ガス	44	44	44	44	44
食	178	178	178	178	178
水	58	58	58	58	58
その他	137	137	137	137	137
合計	238	238	238	238	238

「エコライフDAYチェックシート」

上のCO₂の量は、杉の木*1が1年間に吸収する量に換算すると下ようになります。



市民の5人にひとりが参加しました。(17.7%)
ご協力ありがとうございました。



エコライフDAYについて

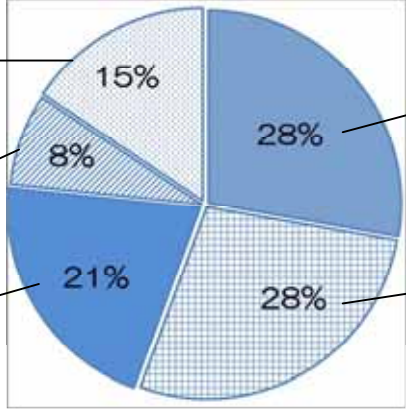
エコライフDAYとは、「みんなで地球高温化*2防止にチャレンジしよう」という日のことです。6月の第2日曜日をエコライフDAYと定め、「エコライフDAYチェックシート」(=1日版環境家計簿)を使って、みんなで環境のことを意識した生活をします。この日をスタートとして“一年間を通して自分の生活を振り返り、これから何をしたいかが考える日”です。なおこの取り組みは、2000年に私たち認定NPO法人川口市民環境会議が始め、現在は、川口市・川口市教育委員会との共催事業として実施しています。

*1 直径26cm高さ2.2mの50年経った杉の木が、1年間に吸収する二酸化炭素量で換算しました
*2 川口市では、「温暖化」という言葉は過ごしやすいイメージがあることから、「高温化」へ名称を変更しています。イラストは、元郷南小学校6年生の作品です。

参加者内訳

参加者 102,858人 内訳

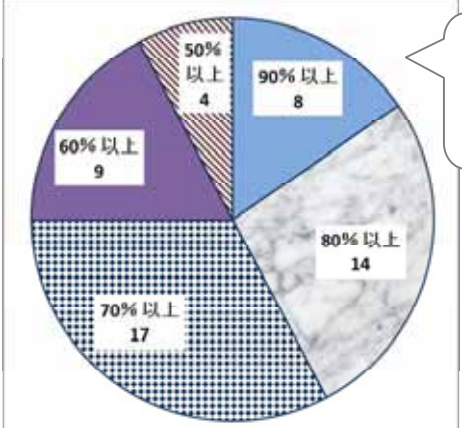
学校以外の市民及び事業所等	8,345人
高校生	3,227人
家族	1,612人
中学生	8,820人
家族	11,730人



小学生低学年	11,617人
家族	23,520人
小学生高学年	11,654人
家族	22,333人

学校全体参加率 下のグラフは参加率の割合です

小学校 52校 全体参加率 77.6%

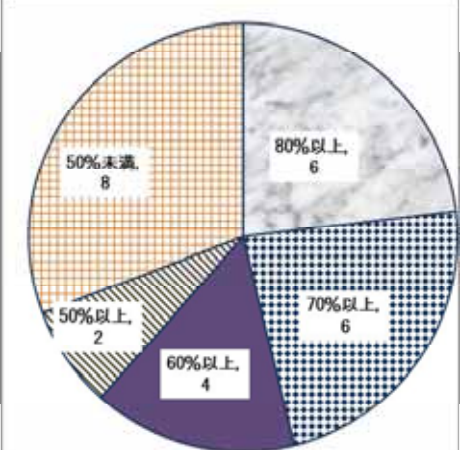


数字は学校数です

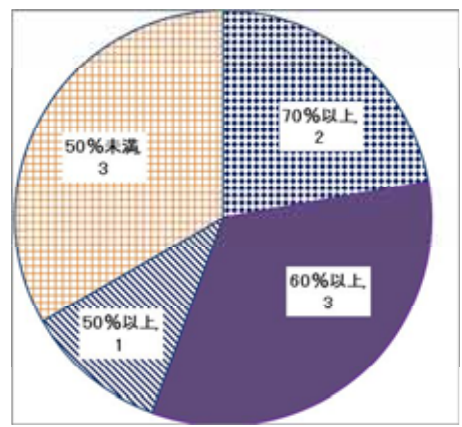
学校の取り組み (アンケートから)

リサイクル委員が中心となってベルマーク、エコキャップを集めています。(安行東小)
 保護者へ協力をお願い、取り組みの説明の手紙を配布したところ、どの方も協力していただいた。(朝日東小)
 教室の電気は移動時にかならず消します。晴れの日にはトイレの電気は消しています。給食の残りを無くすようにしています。(十二月田小)
 総合の授業でゴミを減量するための工夫について学習しています。(本町小)
 地域の公園や道路のゴミ拾い清掃を学期に一回行っています。(青木中央小)
 産業と私達の生活とのつながりを、環境の視点から授業で教え、廃棄までの活用すべき物をどう維持していくかを学ばせ、廃材を出さない為の工夫を生徒の視点から、自主、自発的に考え行動させています。(岸川中)
 本校でも様々な取組を行っており、6/15(土)川口駅前キュポ・ラ広場にてマグネシウム電池、アクモキャンドルのキャンペーンを実施しています(校外学習の一環)。他方、業務の効率化を進め、教員が生徒に向き合う時間を確保することも、青少年の健全育成上極めて重要だと考えています。(青稜高校)

中学校 26校 全体参加率 63.2%



高校 9校 全体参加率 42.9%



先生のコメントから

毎年チェックし続けることで、何をすることがエコに結び付くのか具体的に分かる。子どもたちにとっても知的理解と行動が一致するよい取り組みとなっている。"継続は力なり" "知行合一"

一人一人は少しの努力ですが、合計を出すと数字が大きくなりました。これがクラス、学年、学校となるととても大きな数字になるので、一人の心がけの大切さを知りました。

企業・団体の取り組み 紹介

食材をむだにしないで栄養満点！

川口市食生活改善推進員協議会 会長 櫻井 道子

電気、水道、ガスのエコの取組みはもちろんです、創立以来、私達の日頃の活動から、エコッキングを推進しています。

食材を無駄にせずゴミを出さないことから、だしを取った昆布とカツオ節で佃煮にしたり、茶殻をふりかけに、むいた大根の皮をきんぴらに変身させるなど、会員のアイデアは限りありません。3枚におろした魚の骨は骨せんべいとなり食卓へ。骨まで愛するのはこのことでしょうか。たっぷりのカルシウムも取れ、食べ物の命に感謝しています。

毎日の買い物でも、エコバックを持ち、過剰包装はお断り。

数年前から「エコライフDAY」のお誘いをいただき、エコへの意識が更に深まったことは間違いありません。エコって楽しいものです。



川口市食生活改善推進員協議会について

「健康づくりは家庭から」、「私たちの健康は、私たちの手で」をスローガンに、自分や家族、そして地域の食生活改善(食育)を目指し、生活習慣病予防調理実習、各種料理教室等の開催を通じて健康づくりのためのボランティア活動を展開し、食生活改善の輪を広げています。

エコライフDAYの取り組み

川口化学工業株式会社

川口化学工業株式会社は、有機ゴム薬品や医薬中間体を開発、製造、販売しています。

化学反応には大きなエネルギーが必要です。当社での目標ISO14001を軸に地球温暖化防止の為、このエネルギーを削減する事により、環境負荷の継続的改善を行っています。

エネルギー削減の為、2008年に反応の冷却装置として、省エネ型低温用自然冷媒冷凍装置を設置し、年間CO₂削減量約158トン/年の実績があります。また、加熱には蒸気を用いていますが、現在は蒸気量の削減に取り組み、CO₂排出量の改善を行っています。

エコライフDAYは、社内発行環境ニュースなどでお知らせをすると共に、今回は、参加者から寄せられたアンケートでの質問を直接NPO法人川口市民環境会議にお聞きして、社内へ報告しました。

まだまだ、参加人数は少ないですが、一步一步、社内の皆さんが協力できる環境を整えて行きたいと思えます。

エコライフDAY参加をお願いします。

ストップ高温暖化として、川口化学工業も参加をします。川口工場 全員が対象です。企業イメージUPもあります。ホームページに学校や、銀行などの名前が記載されます。環境コミュニケーションの一環として、取り組みをしていきたいと考えています。



6月25日までに総務まで届けてください
御協力をお願いします。

社内掲示ポスター

参加者のエコライフコメント

ごみは、工夫すれば資源、自分からやってみよう



芝西中 1 年

私の家では生ゴミの量を減らすために生ゴミ処理器を使っています。野菜のくずや魚の骨など、処理器で乾燥させ肥料にしています。(新郷南小 5 年)

カサの布を利用してバックを作ればリサイクルにもなるし、じょうぶで長持ちしゴミを減らすことにもなる。(幸町小 6 年)

参加して、エコライフでやったこと以外に、お弁当についている割りばしを断ったり、ケーキなどに入っているペーパーを油拭きに使ったりしています。エネルギーや資源はいつまでもあるというわけではないから、むだなところを節約したらいいと思います。(芝西中 2 年)

めんどうくさいと思わず、私が私がと思い、落ちているゴミはすぐ拾い、気がついたら自分でやるのが一番だと思います。みんなで環境をまもりましょう。(安行東小 6 年)

バイト先でゴミをまとめる仕事がありますが、分別に協力してくれません。悲しいです。自分さえよければいいのでしょうか、もう少し関心を持ってくれてもいいと思います。(高校生)

異常な気象の変化に、世代をこえて世界が協力を

二酸化炭素を減らすことは、身近なところからできることばかりで少しでも気を付ければたくさんの CO₂ を削減できることがあらためて分かりました。...地球温暖化の影響は、世界のどこかというだけでなく、日本にも異常気象が起きており深刻な状態という現状の中、何もしていないということはおかしいなと思いました。ゲリラ豪雨や台風の巨大化が進んでしまうと、大きな被害にあい、負傷者が出てしまうというところが一つもないので、このようなことが少しでも減り、少しでも快適に暮らせるように、日本中だけでなく世界中の人々がみんなで協力しないといけない大きな問題なのだあらためて思いました。これから気をつけて、CO₂ を削減できるよう頑張っていきたいと思います。このことをこれからの世代にも受け継いでいければと思います。(川口総合高校 1 年)

自然エネルギーの利用を進めよう!



戸塚小 6 年

この結果を見ると、むだなところがまだまだあるなと思いました。電気水道ガスのむだ使いはけっこうあるので、これから、むだをなくせるように意識していきたいです。これからの日本は原子力などにたよらず、水力、風力、自然エネルギーを利用していかたいと思います。自然エネルギーなら、環境に影響をおよぼさないからです。このように日本は原子力に頼らないようにしたいと思います。(川口高校 1 年)

バイオエタノールをつくるために、アマゾンの森林が伐採され、トウモロコシ畑になったりしていると聞くと矛盾が生じているように思います。エコのために自然を破壊して、企業や雇用では利益になる。でも環境によいとされるバイオエタノールはできる。自然を守りつつエコな方法を考えなければいけないと思います。(元郷中 3 年)

太陽光発電を導入してから通常の電気の使用についても気をつけるようになりました。いつまでも自然から守られ、人間だけが再生産している悪いもの(特に原発)は残さないようにしたいです。(一般)

ゲーム・ケイタイでも CO₂ 削減!

ゲームをしただけでたくさんの二酸化炭素が減らせるなら、簡単に心がけることができそう。(北中 1 年)

ケイタイなどのものは、時間を決めてやったり、1ヶ月の中で2回くらい使わない日を作ってみるのもいいなと思いました。エコに向けて頑張りたいです!! (北中 2 年)

ぼくは外で遊ぶのがエコだと思います。なぜかというとう電気を使わないからです。(安行東小 2 年)

エコなことをしているつもりでも、実際にしてみると、私はテレビの時間を決められなかったりしました。これからは、「エコライフ DAY」じゃなくても、自分にできるエコを少しでも多くしていきたいと思います。(青木中 1 年)



戸塚南小 6 年

残さず食べることがエコ、産地や旬は…



新郷東小3年

去年夏休みの読書の感想文で食糧危機の本を使ったことがある。特に印象にも残ったのは、残した食べ物でアジアの人口は救えるということだ。このことを広めたいと思う。(領家中1年)

最も考えたのは「近くの産地で取れた物を食べるようにした」です。母の買い物について行っても産地まで見たことはありません。近くで取れた物を食べるだけで二酸化炭素が減らせることが分かりました。これからは産地をしっかり見ていきたいです。

(戸塚中2年)

エコライフをして、ご飯もエコにつながっていることが分かりました。(新郷東小2年)

「レジ袋はもらわないようにした」はいつもできているので、なかなかできない「お風呂がさめないうちに続けて入る」を心がけたいです。また、なぜ旬のものを食べると二酸化炭素が減らせるのかがよくわからないので、今度調べてみたいです。(仲町小6年)

リサイクルしています

アルミ缶と牛乳パックなどは、リサイクルします。乾電池は充電して使います。テーブルライトや腕時計は、太陽電池です。(戸塚小2年)

ペットボトル、牛乳パックなどリサイクルできるものは分別している。給食、清掃時に使用するマスクは、使い捨てではないものを使っている。(一般)

食器を洗う時洗剤をできるだけつかわずアクリルたわしを自分で作り食器を洗っています。(一般)

ごみをへらすためにできること。1、いらぬものはかわない。2、ものをだいにする。3、つかわぬものは人にあげる。(元郷小2年)



芝中央小5年

大切な緑をふやそう

毎年毎年夏が来るたびに昔の夏はこんなに暑かったかなーと思います。クーラーにたよらなくても夕方は涼しくなって夕涼みしていた気がします。温暖化はやはりどんどん進んでいるのでしょうか。緑を増やし、木々を育て自然を大切にしながら温暖化を止める努力をしませんか。(南中1年)

ビルの屋上に植物を植え気温の上昇をおさえる。アスファルト(道路など)を少しでもへらす。木を切ったらまた植林する。富山市のようなコンパクトシティをたくさんつくる。樹林地、農地を守り、緑をつくる。川岸をコンクリートでなく自然なものをつくる。(上青木小6年)

地球はだれみんなの家

さいしょは「えー、こんなめんどくさっ。何でこんなことやるのー。」と思ったけど「ちきゅうおんだんかについて」を読んだらやる気ができてやってみたらぜんぶまるでした。つぎの「チャレンジエコライフ」にもさんかしてみたいです。(前川東小2年)

自分たちのすみかを自分たちで壊すなんて、この世の中で、一番悲しくないですか?(芝樋ノ爪小6年)

地球温暖化が進むと、二酸化炭素が増えて海水の温度が高くなってサンゴが死んで魚が住みにくくなると聞きました。これからもエコ活動をしようと思いました。(辻小3年)

ぼくが思ったことは、南極や北極のシロクマやペンギンが絶滅しないようにがんばりました。(辻小2年)

水や電気のむだ遣いをやめてきれいな地球を守りたいです。私はぴかぴかの人生にしたいので、これからもエコを頑張りたいと思います。(新郷東小3年)

日本と同様の社会活動を全世界で行うと2,3個分の地球が必要ということに驚いた。これから夏になり、暑くなるけれどすぐにエアコンを使うのではなく、衣服の調節やうちわで整えることが大切だと感じた。(芝西中2年)



原町小2年



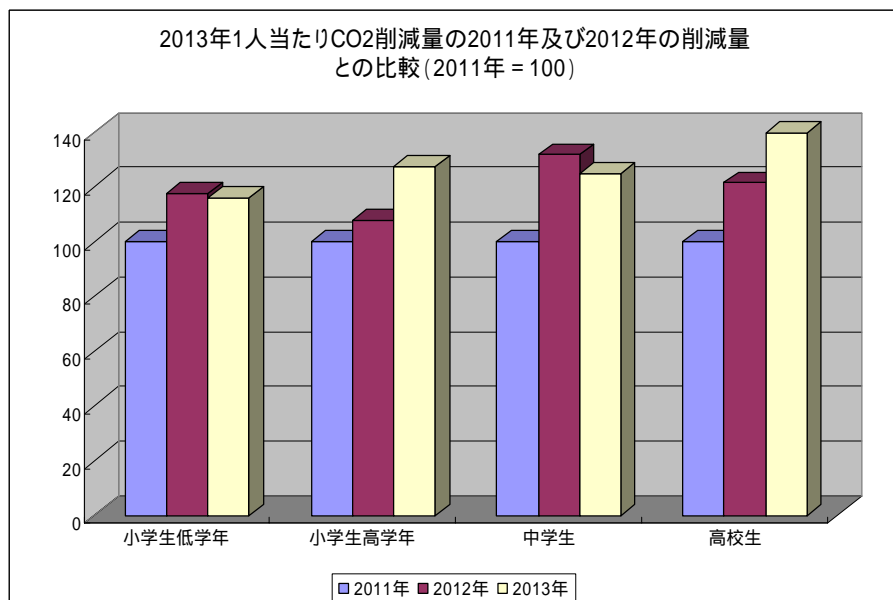
戸塚南小6年

たくさんのコメントやイラストありがとうございました。

エコライフ DAY サンプル調査について

CO₂ 削減量

エコライフ DAY 参加者のうち、小学生低学年（1～3年生）、小学生高学年（4～6年生）、中学生及び高校生から各300人ずつをランダムに抽出してCO₂削減量を分析しました。

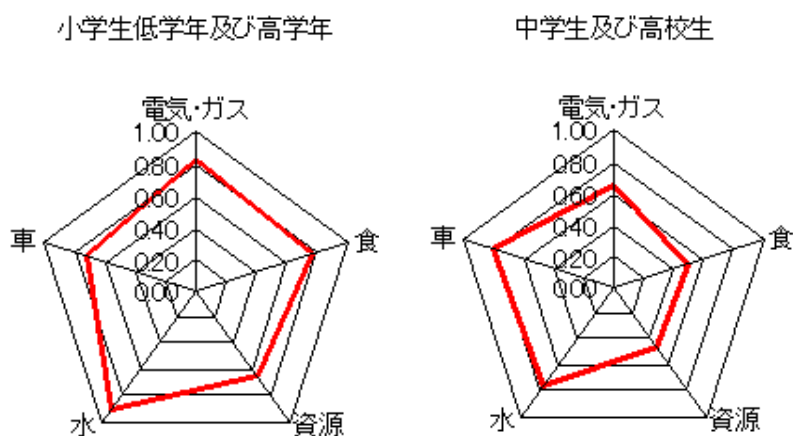


左の図は、今年の一人当たりCO₂削減量を2011年の削減量を100として示したグラフです。

削減量は、前年から調査平均で7.6%増加しており、とくに小学生高学年及び高校生での削減増が大きくなっていました。

分野別エコライフ DAY 実施比率

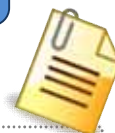
次に、エコライフ分野別（電気・ガス、食、資源、水、車）の実施状況の比率について、小学生低学年及び高学年のグループと中学生及び高校生のグループとの間で対比してみたものが下の図です。



「小学生低学年及び高学年」では、全分野を通じて高い実施状況です。家族そろって取り組んでいたためでしょうか、食・資源・車の分野での取組が、前年より2～4%増加していました。

「中学生及び高校生」では、食や資源の分野での実施状況が相対的に低いものの、水や車の分野では8割程度と高い実施状況でした。さらなる環境に配慮したライフスタイルの定着には、エコライフ DAY の継続した取組が重要となっていると言えます。

ボランティアのみなさんからの声



中学生、高校生を対象に、夏休みに行っている“ボランティアスクール”の参加者17人の方に協力していただきました。ありがとうございました。



環境は人の手で変えることができる

環境について多くのことに気づかされ、たくさんのことを学びました。環境は人の手で変えることができます。自分達の地球は自分達で守っていかなければなりません。大気汚染・水の汚れ・エネルギー問題など改善していかなければならない点がたくさんあります。それら全ては人間しかできないことだからこれからも環境について考えていきたいと思っていました。(青木中 2年)



集中して取り組んだ

皆で協力することの大切さ、一人一人が集中して仕事をすることで早く終わらせることができ、学校の勉強も集中して取り組めば、早く終わると思えました。また、勇気を出して挑戦することの大切さを知ることができました。(東洋英和女学院中 1年)



イラストのポスターを作成

イラストが描かれているチェックシートの展示用ポスターは、とても鮮やかでキレイで見やすく、みんなエコについて興味を持ってもらえるようなポスターになったと思います。(岸川中2年)



エコライフDAYの後の作業は...

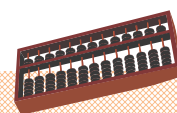
ボランティアに参加するだけで、川口市民の役に立てると思うと、すごいなと思えました。このように読んでいる人がいるので、見てくれた人に迷惑をかけないようにしたい。今回ボランティアしてわかったことは、私たちが取り組んだ後には、それを処理してくれる人がいるということです。これを通して、テストもやりっぱなしではなく、丸をつけてくださる先生がいるということも考えて、答案用紙を書きたいです。私がしたことはほんのちょっとした事ですが、地球の環境のためになってくれるならうれしいです。(岸川中2年)



入力ボランティア

ボランティアで入力するのが好きなので参加しましたが、説明会で川口市民環境会議という名でした。最初はよくわからなかったけど後からわかり、うれしかったです。他の人はエコライフDAY2013のチェックシートのコメント整理でしたが、僕はデータのようなものを入力しました。番号だけでしたが楽しかったです。記入漏れのチェックシートが100枚くらいあったので、青ペンで続けて書くので疲れました。3日間楽しかったのでまた行きたいです。(幸並中2年)

集計ボランティアとして、CO₂削減量の集計は、そろばん教室の先生と生徒さんにご協力いただいています。毎年、強力なサポートをありがとうございます！！



川口珠算協会 会長 水沼 浩 様より

2000年から始まったエコライフデー。確か私たちは翌年から協力させていただいたと記憶しています。データ数1万6000件。「そんなのは朝飯前ですよ」と、一日で終わらそうとしたのですが、夜までやっても終わらず、悔しい思いをしました。

それから干支が一周しました。昨年は、十万人を超えて、今年は更に増えたのでしょうか？各教室でも、上級者はフル回転ですが、「人様のお役に立てている」という感覚は、子どもも大人も変わりません。みんな愚痴一つこぼさずに黙々と作業をしております。

今年は暑い夏だったこともあり、「オゾン層がね...、二酸化炭素を削減するとね...、」と話しながら楽しく集計作業ができました。このような素晴らしい催しに、毎年、参加させていただきありがとうございます。

来年も万全の体制で集計用紙をお待ちしております。

子ども環境フォーラム 2013

環境にやさしい取り組みや、体験したことなどを発表し、たのしいものづくりや自然かんさつなどのワークショップをします。たくさんの人たちと出会う、いろいろなことを感じ、考え、体験して、自分でできることをみつけてください。

日時: 10月26日(土)9時~15時

会場: 川口市立神根東小学校

主催: 認定NPO法人川口市民環境会議

後援: 川口市教育委員会

問合せ先: 牧野 ☎080-1209-1280

~ 皆様のご参加をお待ちしています ~



くわしくは、NPOのホームページなどでお知らせしますので、ぜひ参加してくださいね



川口市役所環境部

地球高温化対策室長 石坂剛

昨年引き続き、10万人を超えるたくさんの方にご参加いただき、ありがとうございます。東日本大震災や原子力発電所の事故をきっかけに多くの方が資源やエネルギーを考えるようになりました。資源やエネルギーは限りあるものとして、エコライフDAYの取り組み等を通じて日常を見つめ直し、無駄を減らし、賢く使うということがこれからも重要なのではないのでしょうか。異常なまでの気温の上昇や局地的な集中豪雨は、地球高温化が原因といわれています。これからも温室効果ガスの削減に力を合わせて取り組んでいきましょう。

主催者より

認定NPO法人川口市民環境会議

かつて経験したことのないような大雨に嚴重注意！

先行きの見えない不安感の中で深刻さを増している福島第一原発の汚染水問題。一方で人々の関心がやや薄れている感もあった地球高温化（地球温暖化）問題。それが今年の猛暑や“かつて経験したことのないような大雨に嚴重注意”といった気象庁初の表現に見てとれる異常気象。そこに“急速な地球高温化”を肌で感じた方も多いのではないのでしょうか。

地球高温化の元凶とされる二酸化炭素(CO₂)の削減には、住民や企業など地域社会での地道な取り組みとともに、政策・施策面を含む国政レベルでの迅速且つ適切な対応が欠かせません。今年もたくさんのおみなさんのご協力をいただきありがとうございました。

川口市、川口市教育委員会と共催で実施し、川口商工会議所・鳩ヶ谷商工会・川口市商店街連合会の後援をいただき、また、以下の協力をいただきました。

協力団体: 青木信用金庫、(株)アライ、(株)イーアールシー、(株)飯塚兄弟電機商会、イオンモール(株)イオンモール川口店、イオンリテール(株)イオン川口店、(株)イトーヨーカ堂ザ・プライス川口店、医療生協さいたまケアセンターかがやき、医療生協さいたま埼玉協同病院、エコルシオンエコリサイクルネットワーク、大富精機(株)、おやこの遊び広場、かっぱ工業(株)、川口液化ケミカル(株)、川口化学工業(株)川口工場、川口市食生活改善推進員協議会、川口珠算協会、川口信用金庫、(社)川口青年会議所、木風堂、京セラケミカル(株)本社・川口工場、コーエー・エコビジネス、小原歯車工業(株)、(株)コマーム、サイボー(株)、さしまスローライフ、(有)三喬電機、芝兒童センター、(株)菅土木、精工化学(株)川口工場、(株)セブンイレブン川口新井路店、(株)セブンイレブン川口石神店、(株)セブンイレブン川口源左衛門店、(株)セブンイレブン川口東本郷店、(株)相馬建設工業、(株)そごう・西武そごう川口店、銅鉄商事(株)、(株)東武産興、戸塚兒童センターあすばる、(株)トッパンコミュニケーションプロダクツ、凸版情報加工(株)、那須電機工業(株)、(株)日環サービス、ブルドックソース(株)鳩ヶ谷工場、(株)マルエツ安行北谷店、(株)マルエツ安行慈林店、(株)マルエツ上青木店、(株)マルエツ川口キューポラ店、(株)マルエツ芝塚原店、(株)マルエツ西川口東口店、(株)マルエツ東川口店、(株)マルエツ元郷店、(株)マルエツ柳崎店、三国コココーラボトリング(株)川口第一支店・川口第二支店、村上商事(株)、(株)明和工務店、(株)モリチュウ、ヤオコー川口朝日店、矢島鑄工(株)、(株)リカベル、レンゴー(株)東京工場、(50音順)